

農地利用最適化推進委員・自らによる応募

氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	地域での役員就任状況	応募の理由	農業委員への応募の有無	対象地区
岩切 栄二	男	60	農業	日向工業高校卒業 澤藤電機（群馬県） 庵川漁業協同組合	漁協退職後より、400aの田を管理耕作している。	認定農業者ではない	五十鈴土地改良区 会計理事	現・推進委員に勧められたので、地区の振興に努めたい。	有	川内地区
金丸 幸子	女	75	農業	元・県農業アドバイザー 元・県農業指導士（農業・普及協力委員） 元・JA女性部門川支店部長 現・県女性農業委員（みやざき女性ネットワーク）理事	みかん 50a ハベす 20a 日向夏 10a スイートスプリング、文旦、甘夏 10a	認定農業者ではない	・農業委員 ・ハベす部会門川支部長 ・JA女性部地区支部長 ・福祉推進委員	地域計画が策定され、実現にむけて具体化する中で地域が一体となり農地の将来像を地域一丸となって進めるため女性の声も取り上げて地域の力を結集する。女性の声を反映させたいです。	有	門川尾末地区
安田 元信	男	68	農業	昭和50年 県立富島高等学校普通科卒業 昭和52年 農地講習所卒業 昭和52年4月 日向農業協同組合入組 平成29年3月 定年退職と同時に農業に従事 平成29年7月 農地利用最適化推進委員 平成31年4月 上井野里づくり組合会長 平成31年4月 上井野地区環境保全活動組織代表者 令和2年7月 農業委員 令和3年7月 門川町自然薯部会会長	早期水稲 60a 普通期水稲 320a 自然薯 25a	認定農業者である	・農業委員 ・門川町自然薯部会会長 ・上井野地区環境保全活動組織代表者	担い手への農地の集積（畔倒し等含む）、遊休農地の発生防止・解消、新規就農の促進などのために働きたい。	有	川内地区
金丸 誠	男	67	農業	令和元年 延岡市役所退職、農業に従事	水稲 240a 露地野菜	認定農業者ではない	・五十鈴土地改良区理事 ・城屋敷区農林委員長 ・城屋敷区農地水書記	現在、全国的に農業従事者の高齢化に伴い担い手の不足が懸案となっています。私の地区においても同様であり、5年、10年後は耕作放棄地の田畑が多くなると思われます。応募については、遊休地の防止に向けた取り組みが早急に必要と考え行った次第であります。	無	門川尾末地区

氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	地域での役員就任状況	応募の理由	農業委員への応募の有無	対象地区
曾川 省三	男	66	農業	昭和55年宮崎県農業大学校指導学部卒業 昭和55年日向地区農業共済組合入組 平成7年日向地区農業共済組合退組 平成7年就農し現在に至る	水稲 150a 施設園芸 14a 露地野菜 10a	認定農業者である	<ul style="list-style-type: none"> 農事組合庵川組合長理事 宮崎県農業共済組合監事 元・日向農協監事 	今まで農業技術、農業災害補償法、農協法を学んだ。今回、農地法等を学び、地域農業を支えたい。	有	庵川地区
安田 正光	男	65	地方公務員	昭和53年3月 県立日向高校卒業 昭和55年3月 農水省野菜・茶業試験久留米支場研修生卒業 昭和60年2月 日向農業協同組合退職 昭和60年4月 門川町役場入庁 令和2年3月 門川町役場退職以降再任用職員、会計年度任用職員	農業経営はしていませんが、実家の手伝いと家庭菜園程度を行う。	認定農業者でない	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎県ふるさと水と土指導員 上井野地区環境保全活動組織のアドバイザー 	<p>学校卒業以降、農林関係の業務に長年携わってきました。狭小農地が多い当町でも儲かる農林経営ができれば、おのずと地域農林業振興になるものと専業農家を育てようと努めてきました。</p> <p>しかし、専業農家はその経営に忙しくて、水田の活用は逆にあまり進みませんでした。これらの経験を活かして、今後の地元農林振興に役立てたいと思っています。</p>	無	町内全域
園田 通夫	男	46	農業	宮崎県立日向工業高等学校卒業 旭有機材(株)勤務	水稲 190a 施設園芸 (ミニトマト) 41a	認定農業者である	<ul style="list-style-type: none"> 庵川東環境保全活動組織代表 	地域農業の担い手として現状を見据えて、農業の保全、維持、発展に努めていきたいと思い応募しました。	有	庵川地区